

アーティスト · 東京

Saya

アーティストプロファイル



Saya

アーティスト ・ 東京

「和」と「ロック」を軸に、赤・黒・金を用いた作品を制作。

01 プロフィール

プロフィール

Biography

横浜出身。武蔵野美術大学卒。テキスタイルを学び、糸染めやタピストリーに没頭。卒業後はスポーツアパレルで派手なスキーウェアを手がける。2021年にインクアートと出会い、国内外でアート活動を本格化。ヨーロッパ、上海、ドバイの国際展示やNY展に参加し、2025年にはNYファッションウィークにて殺陣とのコラボでライブペインティング。津軽三味線や和製ロックを感じさせる抽象表現を通じて、「動と静」「力と貴さ」「自分の意思で生きる」をテーマに制作。

所属

日本アルコールインクアート協会（ディプロマ）・日本ポーセリンペインターズ協会

歩み

横浜	横浜出身。身近な自然の風景に影響を受けて育ち、地元の森の景色を好んで描いた。日本の四季の美しさと人々のありのままの声に心を寄せ、色とともに生きていくと決めていた。
武蔵野美術大学	工芸工業デザイン学科 テキスタイル専攻卒。糸染めやタピストリーに没頭。
スポーツアパレル	卒業後はスポーツアパレルで派手なスキーウェアを手がける。特に色に拘り、インクとアクリル画に取り組んだ。
磁器絵付け	ヨーロピアン・チャイナペインティング（磁器の絵付け）に20年以上取り組む。日本ポーセリンペインターズ協会員。

2021	インクアートと出会い、アート活動を本格化。インクと絵画の技法を重ねた、透明感のある作品を描き始める。9月、ミラノの M.A.D.S. Art Gallery で展示。
2022	クレタ島ハニア、ローマ、トリノ、ルクセンブルク、モナコ、マドリード — ヨーロッパ各地の展示とアートフェアに出品。東京都美術館の第72回モダンアート展に入選。
2023	World Art Dubai、ニューヨーク JCAT Gallery のグループ展「Dance of Colors」、鎌倉 UMIDORI Gallery での個展、上海国際アートフェア。
2024	ニューヨークの公募展「STEPPING INTO A WORLD III」（Tenri Cultural Institute）で準優秀賞。同じくニューヨークの Gallery SIACCA でのグループ展、表参道の穏田 Gallery での二人展。
2025	ハリウッドの OSCARS 2025 VIP Gift Lounge で展示。 ニューヨーク・ファッションウィークでは殺陣チーム「舞流」と共演し、着物にライブペインティング。11月、東中野 DEN Gallery で個展「Saya 展 —『空-くう』から今を生きる—」。
2026	油彩とアクリルによる新しいシリーズ「時の痕跡 Trace of Time」。 ソウルの BANK ART FAIR、メルボルンの Matcha Gallery、Independent Tokyo 2026、東京芸術劇場の JAPONICA-JAPONICA「Rewrite」、厦門の ART AMOY 2026。 > 今回はキャッチーな色彩や新しい手法も入れず、ひたすらアクリルと油絵を描きたかった。

02　コンセプト

空

空と、時の痕跡

Kū · Trace of Time

思考や過去から自由になったとき現れる「空（くう）」という内なる聖域。その圧倒的な力強さと繊細さの表現から、観る人に真の自由と今を生きる力を伝える。

> 時間は目には見えない。樹木や石、風化した物質には、その記憶が刻まれている。時間とは何でしょうか。物質が風化していくことで時間という存在を見ることになる。日々我々も時間に侵蝕され劣化するのです。時計の秒針は止まることなく私達の人生を刻む。我々がその命を全うする中、風化の時間軸が違う樹木、石達はただそこに在るだけ。在るを描くことで時間を扱う。
> 今を生きる。

技法

アルコールインク、墨、アクリル、油彩、レジン、水晶粉、箔、そして隕石のかけらまで。
キャンバス・パネル・紙。全て手で描き、AIは使わない。

思想

2023–24　色達のダンス

色は色によって引き立つ、そして扱う側が愛おしく扱えばどんどん魅力が増します。白のキャンバスに色たちは走り出す、そんな色達のダンスを表現するのが私のWorksです。

彼女には壁やアスファルト、水溜まりの色でさえも美しく生きているかのように感じる。色達はステージに上げろと訴えてくる。彼らは白いキャンバスに走り出し、音楽のように動き、まるでジャズの即興演奏を視覚的に体験しているかのようにリズミカルに踊る。

2024　目に見えるものの向こう

日本の伝統色は1100色以上、それぞれに呼称があり、日本人は古来から四季の生活と色が親密な関係にある。Sayaは目には見えない、古来から根ざしている精神や物語にインスパイアされている。

誰もがそこから動くことができない場面 — 桜が舞い落ちる、清流、浜辺に打ち寄せる波、夜光虫の輝き、月明かりの夜空。人を釘付けにする一瞬一瞬。美しさ、消えゆく儚さ、色の豊かさを繊細なタッチで表現する。

目に見えるものの向こうにある本質的な美しさに触れた時、人は心を空っぽに出来る。これは思考を中断させ、心を静かにさせる。心を静かに空っぽにした時に現れるのは、愛と自分への承認。そして、人が自分の本来の可能性に目覚めること。Sayaは、作品が見る方の心を常にクリアに承認し、可能性と共にあることを願っている。

2026　風化したモノ

剥げたペンキや使い古された物質、流木、風化したモノに堪らなく愛を感じます。絵は力強い、生命力を感じるとよく人から言われます。



部分　*Trace of Time — Alive, 2026*

03　展示歴

展示歴

Exhibitions

2021年のミラノから、2026年のソウル、メルボルンまで。

2026

「FREEDOM」展 soshare gallery（パークホテル東京 29F・汐留）	グループ展
ART AMOY 2026 厦門国際会展中心 A1 館（中国・厦門）	フェア
JAPONICA-JAPONICA「Rewrite」 東京芸術劇場 5F ギャラリー 2（池袋）	グループ展
Independent Tokyo 2026 東京ポートシティ竹芝（浜松町）	フェア
常設展示 EXO Auto ショールーム（大阪）	常設
BANK ART FAIR 2026 Gallery Bella ブース（ソウル）	フェア
展示販売 Matcha Gallery（メルボルン）	常設
Art in Interior Project in MASTERWAL GINZA マスターウォール銀座（東京）	グループ展
企画展「Sense 2026」 GALLERY ANDLINKS 81（銀座）	グループ展
2人展「巡る物語」（三好久美子氏と） ナラヤカフェ（箱根・宮ノ下）	2人展

2025	浅草寺 歳の市 羽子板アートブース（MIKAZUKI ART） 浅草寺（東京）	グループ展
	個展「Saya 展 ―『空-くう』から今を生きる―」 DEN Gallery（東中野）	個展
	WaArt Runway — Art & Fashion 東京	グループ展
	Aoyama Selection 青山（東京）	グループ展
	GREENROOM × RIVIERA アートフェア リビエラ逗子マリーナ（神奈川）	フェア
	New York Fashion Week 2025 — 殺陣チーム「舞流」と着物へのライブペインティング ニューヨーク	ライブペインティング
	Independent Tokyo 2025 東京	フェア
	生命の輝き展 横浜みなとみらい	グループ展
	Art Runway 2025 東京	グループ展
	OSCARS 2025 VIP Gift Lounge ハリウッド	フェア
2024	二人展 穏田 Gallery（表参道）	2人展
	展示 リストランテ AO（逗子マリーナ）	グループ展
	店舗内展示 東急スクエア（横浜みなとみらい）	グループ展

2024	グループ展 Gallery SIACCA（ニューヨーク）	グループ展
	公募展「STEPPING INTO A WORLD III」— 準優秀賞 Tenri Cultural Institute（ニューヨーク）	受賞
	グループ展 しぶちか（渋谷）	グループ展
	グループ展 Gallery 国立（東京）	グループ展
2023	上海国際アートフェア（ブース C-01） 上海	フェア
	二人展 GINZA YOHAKU Gallery（銀座）	2人展
	展示 RECTO VERSO Gallery（東京）	グループ展
	Art & Graphic Exhibition 日本橋（東京）	グループ展
	個展 UMIDORI Gallery（鎌倉）	個展
	JCAT Group Exhibition「Dance of Colors」 JCAT Gallery（ニューヨーク）	グループ展
	第73回モダンアート展 東京	グループ展
	World Art Dubai ドバイ	フェア
2022	「DREAMS」 Van Gogh Art Gallery（マドリード）	グループ展

2022	「CROSSING PATHS」 MONAT Gallery（マドリード）	グループ展
	Monaco Art Fair モナコ	フェア
	Luxembourg Art Fair ルクセンブルク（MONAT Gallery）	フェア
	Euro Art Show Accorsi Arte Gallery（トリノ）	グループ展
	第72回モダンアート展 東京都美術館	グループ展
	The Contemporary Art Exhibition「Visionaly」 Biblioteca Angelica Gallery（ローマ）	グループ展
	Select Art ’22 Chania World Crete Art（ハニア・クレタ島）	グループ展
2021	DE.MO Life Style Art Exhibition M.A.D.S. Art Gallery（ミラノ）	グループ展

04 掲載・受賞

掲載・受賞

Press & Awards

掲載

2026	makikomi.jp times インタビュー記事（2026年3月）
2025	フランスのアート誌『République des Arts』第4号（2025年6月）p.124–125「真の姿を可視化する」— 批評 フランソワーズ・イカール（ARTEC 会長）
2022	国際アートカタログ『WE CONTEMPORARY 2022』（MUSA International・イタリア）p.138

受賞

2024	NY 公募展「STEPPING INTO A WORLD III」準優秀賞 — Tenri Cultural Institute（ニューヨーク）

コレクター

海外	US のハリウッド女優、化粧品メーカーの CEO、古美術収集家、上海のコレクター
国内	大学教授、会社経営者、国内コレクター、デザイナー、ビジネスマン、主婦、OL、飲食店など

“

Art is a living thing; the way we see it changes every day. We, too, live anew each day. Now is always the peak — life exists only now.

アートは生き物、毎日見方が変わるものです。我々も日々新しく生きています。
今が一番頂点で生きるは今しか無いのです。

Saya

05　ご依頼

ご依頼

Commissions

ホテル・旅館・店舗・住まいのための一点制作、屏風や衣装へのアート、音楽や
殺陣とのライブペインティング。ご依頼は、まずお話を伺うところから始めます。

オーダー制作

空間や人のために描く一点もの。ホテル・旅館・商業空間・住まいへ。サイズ、支持体（キャンバス・パネル・紙・銀箔）、仕上げ（レジン・額装）はご相談のうえ決めます。

屏風・衣装・工芸

職人との協働による屏風、衣装や羽子板への絵付け。

ライブペインティング

津軽三味線、殺陣との共演。オープニング・祭事・イベントへ。

展示のご相談

国内外のギャラリー、ホテル、寺院での展示。

常設・展示販売

Matcha Gallery（メルボルン）・EXO Auto（大阪）

Saya

sayaworks.net

sayaworks.art@gmail.com

Instagram @saya__works · Threads @saya__works

SAYA WORKS — 東京

© 2021–2026 SAYA WORKS. ALL RIGHTS RESERVED.